



平成 27 年 11 月 11 日

各 位

会 社 名 株式会社セコニックホールディングス
代表者名 代表取締役社長 馬場 芳彦
(コード番号 7758 東証第 2 部)
問合せ先 取締役管理本部長 鈴木 章浩
(TEL 03-5433-3611)

(訂正) 「平成 26 年 3 月期 決算短信[日本基準] (連結) 」
の一部訂正について

当社が平成26年5月15日に公表いたしました「平成26年3月期 決算短信[日本基準] (連結) 」につきまして、下記の通り一部訂正すべき事項がありましたので、お知らせいたします。

訂正箇所は下線を付して表示しております。

なお、平成26年5月15日に開示いたしました「平成26年3月期 決算短信[日本基準] (連結) 」につきましては、その後訂正を重ねていますが、最終的には平成26年6月20日に訂正開示した内容を、本日開示の訂正前の記載内容としております。

記

1. 訂正内容と理由

訂正内容と理由につきましては、平成 27 年 11 月 11 日付「社内調査委員会の調査結果の概要について」にて開示しておりますのでご参照下さい。

2. 訂正箇所

- | | |
|----------|---|
| サマリー情報 | 1. 平成 26 年 3 月期の連結業績 (平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日) |
| 2、3 ページ | 1. 経営成績・財政状態に関する分析 (2) 財政状態に関する分析 |
| 5 ページ | 3. 連結財務諸表 (1) 連結貸借対照表 |
| 9、10 ページ | 3. 連結財務諸表 (3) 連結株主資本等変動計算書 |
| 13 ページ | 3. 連結財務諸表 (5) 連結財務諸表に関する注記事項 |

以上

【訂正箇所】

[サマリー情報]

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期の連結業績(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

(訂正前)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期	9,572	△5.8	39	△80.2	162	△57.7	△168	—
25年3月期	10,157	1.9	201	—	383	—	204	—

(注) 包括利益 26年3月期 △90百万円(—%) 25年3月期 336百万円(—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
26年3月期	△9.82	—	△3.2	1.8	0.4
25年3月期	11.71	—	3.9	4.1	2.0

(参考) 持分法投資損益 26年3月期 ー百万円 25年3月期 ー百万円

(訂正後)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期	9,572	△5.8	39	△80.2	162	△57.7	△168	—
25年3月期	10,157	1.9	201	—	383	—	204	—

(注) 包括利益 26年3月期 △90百万円(—%) 25年3月期 336百万円(—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
26年3月期	△9.82	—	△3.2	1.8	0.4
25年3月期	11.71	—	3.9	4.2	2.0

(参考) 持分法投資損益 26年3月期 ー百万円 25年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

(訂正前)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期	9,211	5,261	57.1	307.11
25年3月期	9,264	5,405	58.2	314.49

(参考) 自己資本 26年3月期 5,261百万円 25年3月期 5,393百万円

(訂正後)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期	9,167	5,217	56.9	304.53
25年3月期	9,220	5,361	58.0	311.91

(参考) 自己資本 26年3月期 5,217百万円 25年3月期 5,349百万円

[2、3ページ]

1. 経営成績・財政状態に関する分析

(2) 財政状態に関する分析

①資産、負債及び純資産の状況

(訂正前)

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて、2.1%増加し、6,441百万円となりました。これは主として現金及び預金が減少したものの原材料及び貯蔵品が増加したためです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて、6.3%減少し、2,770百万円となりました。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて0.6%減少し、9,211百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて、5.5%増加し、3,054百万円となりました。これは主として未払法人税が増加したためです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて7.2%減少し、895百万円となりました。これは主として長期借入金が減少したためです。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて2.3%増加し、3,949百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて、2.7%減少し、5,261百万円となりました。なお、自己資本比率は、前連結会計年度末の58.2%から57.1%になりました。

(訂正後)

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて、2.1%増加し、6,397百万円となりました。これは主として現金及び預金が減少したものの原材料及び貯蔵品が増加したためです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて、6.3%減少し、2,770百万円となりました。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて0.6%減少し、9,167百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて、5.5%増加し、3,054百万円となりました。これは主として未払法人税が増加したためです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて7.2%減少し、895百万円となりました。これは主として長期借入金が減少したためです。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて2.3%増加し、3,949百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて、2.7%減少し、5,217百万円となりました。なお、自己資本比率は、前連結会計年度末の58.0%から56.9%になりました。

②キャッシュ・フローの状況

(訂正前)

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ258百万円減少の1,726百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、282百万円となりました。これは主にたな卸資産の増加274百万円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は、173百万円となりました。これは主に、投資有価証券の売却による収入301百万円、支出の主な内訳は有形固定資産の取得による支出124百万円があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は194百万円となりました。これは主に長期借入金の返済による支出100百万円、長期リース債務の返済による支出66百万円、短期借入金の減少25百万円があったことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成22年3月期	平成23年3月期	平成24年3月期	平成25年3月期	平成26年3月期
自己資本比率 (%)	53.8	57.3	55.1	58.2	57.1
時価ベースの自己資本比率 (%)	17.5	19.9	21.2	27.0	25.9
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	3.8	4.5	107.1	9.0	-
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	14.3	15.5	0.6	6.1	-

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利息の支払額

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております

(訂正後)

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ258百万円減少の1,726百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、282百万円となりました。これは主にたな卸資産の増加274百万円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は、173百万円となりました。これは主に、投資有価証券の売却による収入301百万円、支出の主な内訳は有形固定資産の取得による支出124百万円があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は194百万円となりました。これは主に長期借入金の返済による支出100百万円、長期リース債務の返済による支出66百万円、短期借入金の減少25百万円があったことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成22年3月期	平成23年3月期	平成24年3月期	平成25年3月期	平成26年3月期

自己資本比率 (%)	53.8	<u>57.1</u>	<u>54.8</u>	<u>58.0</u>	<u>56.9</u>
時価ベースの自己資本比率 (%)	17.5	<u>20.0</u>	<u>21.3</u>	<u>27.2</u>	<u>26.0</u>
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	3.8	4.5	107.1	9.0	-
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	14.3	15.5	0.6	6.1	-

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利息の支払額

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております

[5 ページ]

3. 連結財務諸表

(1) 連結貸借対照表
(訂正前)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当連結会計年度 (平成26年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,064	1,744
受取手形及び売掛金	2,161	2,332
商品及び製品	403	524
仕掛品	294	278
原材料及び貯蔵品	1,131	1,355
繰延税金資産	117	81
その他	140	122
貸倒引当金	△5	△0
流動資産合計	6,308	6,441
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	787	699
機械装置及び運搬具(純額)	113	133
土地	863	710
その他(純額)	213	113
有形固定資産合計	1,978	1,656
無形固定資産		
投資その他の資産	81	72
投資有価証券	800	890
長期貸付金	3	2
繰延税金資産	28	35
その他	78	136
貸倒引当金	△14	△24
投資その他の資産合計	895	1,040
固定資産合計	2,955	2,770
資産合計	9,264	9,211
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,531	1,634
短期借入金	760	734
1年内返済予定の長期借入金	100	100
未払法人税等	66	247
未払費用	150	67
賞与引当金	49	32
工場移転損失引当金	—	65
その他	236	171
流動負債合計	2,894	3,054
固定負債		
長期借入金	350	250
長期預り保証金	215	195
繰延税金負債	123	146
退職給付引当金	218	—
役員退職慰労引当金	6	7
退職給付に係る負債	—	254
その他	50	41
固定負債合計	964	895
負債合計	3,859	3,949

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当連結会計年度 (平成26年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,609	1,609
資本剰余金	1,865	1,865
利益剰余金	<u>1,954</u>	<u>1,786</u>
自己株式	<u>△231</u>	<u>△233</u>
株主資本合計	<u>5,198</u>	<u>5,027</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	252	303
為替換算調整勘定	△57	△18
退職給付に係る調整累計額	—	△50
その他の包括利益累計額合計	195	234
少数株主持分	11	—
純資産合計	<u>5,405</u>	<u>5,261</u>
負債純資産合計	<u>9,264</u>	<u>9,211</u>

(訂正後)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当連結会計年度 (平成26年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,064	1,744
受取手形及び売掛金	2,161	2,332
商品及び製品	403	524
仕掛品	294	278
原材料及び貯蔵品	1,086	1,311
繰延税金資産	117	81
その他	140	122
貸倒引当金	△5	△0
流動資産合計	6,264	6,397
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	787	699
機械装置及び運搬具（純額）	113	133
土地	863	710
その他（純額）	213	113
有形固定資産合計	1,978	1,656
無形固定資産	81	72
投資その他の資産		
投資有価証券	800	890
長期貸付金	3	2
繰延税金資産	28	35
その他	78	136
貸倒引当金	△14	△24
投資その他の資産合計	895	1,040
固定資産合計	2,955	2,770
資産合計	9,220	9,167
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,531	1,634
短期借入金	760	734
1年内返済予定の長期借入金	100	100
未払法人税等	66	247
未払費用	150	67
賞与引当金	49	32
工場移転損失引当金	—	65
その他	236	171
流動負債合計	2,894	3,054
固定負債		
長期借入金	350	250
長期預り保証金	215	195
繰延税金負債	123	146
退職給付引当金	218	—
役員退職慰労引当金	6	7
退職給付に係る負債	—	254
その他	50	41
固定負債合計	964	895
負債合計	3,859	3,949

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当連結会計年度 (平成26年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,609	1,609
資本剰余金	1,865	1,865
利益剰余金	<u>1,910</u>	<u>1,741</u>
自己株式	△231	△233
株主資本合計	<u>5,153</u>	<u>4,983</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	252	303
為替換算調整勘定	△57	△18
退職給付に係る調整累計額	—	△50
その他の包括利益累計額合計	195	234
少数株主持分	11	—
純資産合計	<u>5,361</u>	<u>5,217</u>
負債純資産合計	<u>9,220</u>	<u>9,167</u>

[9、10ページ]

(3) 連結株主資本等変動計算書

(訂正前)

前連結会計年度(自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,609	1,865	<u>1,750</u>	△165	<u>5,060</u>
当期変動額					
新株の発行					—
自己株式の取得				△66	△66
自己株式の処分		△0		0	0
当期純利益又は当期純損失(△)			204		204
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	△0	204	△66	138
当期末残高	1,609	1,865	<u>1,954</u>	△231	<u>5,198</u>

	その他の包括利益累計額				少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	158	△116	—	42	20	<u>5,123</u>
当期変動額						
新株の発行						—
自己株式の取得						△66
自己株式の処分						0
当期純利益又は当期純損失(△)						204
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	93	59	—	152	△8	144
当期変動額合計	93	59	—	152	△8	282
当期末残高	252	△57	—	195	11	<u>5,405</u>

当連結会計年度（自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,609	1,865	1,954	△231	5,198
当期変動額					
新株の発行					—
自己株式の取得				△2	△2
自己株式の処分					—
当期純利益又は当期純損失 （△）			△168		△168
株主資本以外の項目の当期 変動額（純額）					—
当期変動額合計	—	—	△168	△2	△170
当期末残高	1,609	1,865	1,786	△233	5,027

	その他の包括利益累計額				少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	252	△57	—	195	11	5,405
当期変動額						
新株の発行						—
自己株式の取得						△2
自己株式の処分						—
当期純利益又は当期純損失 （△）						△168
株主資本以外の項目の当期 変動額（純額）	50	38	△50	39	△11	27
当期変動額合計	50	38	△50	39	△11	△143
当期末残高	303	△18	△50	234	—	5,261

(訂正後)

前連結会計年度 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成25年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,609	1,865	1,705	△165	5,015
当期変動額					
新株の発行					—
自己株式の取得				△66	△66
自己株式の処分		△0		0	0
当期純利益又は当期純損失 (△)			204		204
株主資本以外の項目の当期 変動額 (純額)					—
当期変動額合計	—	△0	204	△66	138
当期末残高	1,609	1,865	1,910	△231	5,153

	その他の包括利益累計額				少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	158	△116	—	42	20	5,079
当期変動額						
新株の発行						—
自己株式の取得						△66
自己株式の処分						0
当期純利益又は当期純損失 (△)						204
株主資本以外の項目の当期 変動額 (純額)	93	59	—	152	△8	144
当期変動額合計	93	59	—	152	△8	282
当期末残高	252	△57	—	195	11	5,361

当連結会計年度（自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,609	1,865	1,910	△231	5,153
当期変動額					
新株の発行					—
自己株式の取得				△2	△2
自己株式の処分					—
当期純利益又は当期純損失 (△)			△168		△168
株主資本以外の項目の当期 変動額（純額）					—
当期変動額合計	—	—	△168	△2	△170
当期末残高	1,609	1,865	1,741	△233	4,983

	その他の包括利益累計額				少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	252	△57	—	195	11	5,361
当期変動額						
新株の発行						—
自己株式の取得						△2
自己株式の処分						—
当期純利益又は当期純損失 (△)						△168
株主資本以外の項目の当期 変動額（純額）	50	38	△50	39	△11	27
当期変動額合計	50	38	△50	39	△11	△143
当期末残高	303	△18	△50	234	—	5,217

[13ページ]

(5) 連結財務諸表に関する注記事項
(セグメント情報等)

【セグメント情報】

3. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(訂正前)

前連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)

(単位：百万円)

	事務機器	光学電子 情報機器	電装機材	不動産賃貸	計	調整額 (注) 1	連結財務諸 表計上額 (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	3,598	3,249	3,105	203	10,157	—	10,157
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	3,598	3,249	3,105	203	10,157	—	10,157
セグメント利益又は損失 (△)	69	430	△13	184	671	△470	201
セグメント資産	2,109	2,232	<u>1,928</u>	543	<u>6,814</u>	2,450	<u>9,264</u>
その他の項目							
減価償却費	47	80	84	13	227	7	234
のれんの償却額	—	12	—	—	12	—	12
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	30	46	30	—	107	1	108

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益又は損失(△)の調整額△470百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - (2) セグメント資産の調整額2,450百万円は、報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は、報告セグメントに帰属しない本社預金等であります。
2. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)

(単位：百万円)

	事務機器	光学電子 情報機器	電装機材	不動産賃貸	計	調整額 (注) 1	連結財務諸 表計上額 (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	3,598	2,855	2,914	203	9,572	—	9,572
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	3,598	2,855	2,914	203	9,572	—	9,572
セグメント利益又は損失 (△)	93	146	△2	185	423	△383	39
セグメント資産	2,407	1,933	<u>2,001</u>	712	<u>7,054</u>	2,157	<u>9,211</u>
その他の項目							
減価償却費	43	53	65	16	179	7	187
のれんの償却額	—	12	—	—	12	—	12

有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	51	59	61	—	173	—	173
------------------------	----	----	----	---	-----	---	-----

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益又は損失 (△) の調整額△383百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - (2) セグメント資産の調整額2,157百万円は、報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は、報告セグメントに帰属しない本社預金等であります。
2. セグメント利益又は損失 (△) は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(訂正後)

前連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)

(単位：百万円)

	事務機器	光学電子 情報機器	電装機材	不動産賃貸	計	調整額 (注) 1	連結財務諸 表計上額 (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	3,598	3,249	3,105	203	10,157	—	10,157
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	3,598	3,249	3,105	203	10,157	—	10,157
セグメント利益又は損失 (△)	69	430	△13	184	671	△470	201
セグメント資産	2,109	2,232	<u>1,884</u>	543	<u>6,770</u>	2,450	<u>9,220</u>
その他の項目							
減価償却費	47	80	84	13	227	7	234
のれんの償却額	—	12	—	—	12	—	12
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	30	46	30	—	107	1	108

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益又は損失 (△) の調整額△470百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - (2) セグメント資産の調整額2,450百万円は、報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は、報告セグメントに帰属しない本社預金等であります。
2. セグメント利益又は損失 (△) は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)

(単位：百万円)

	事務機器	光学電子 情報機器	電装機材	不動産賃貸	計	調整額 (注) 1	連結財務諸 表計上額 (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	3,598	2,855	2,914	203	9,572	—	9,572
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	3,598	2,855	2,914	203	9,572	—	9,572
セグメント利益又は損失 (△)	93	146	△2	185	423	△383	39
セグメント資産	2,407	1,933	<u>1,957</u>	712	<u>7,010</u>	2,157	<u>9,167</u>

その他の項目								
減価償却費	43	53	65	16	179	7	187	
のれんの償却額	—	12	—	—	12	—	12	
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	51	59	61	—	173	—	173	

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益又は損失(△)の調整額△383百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - (2) セグメント資産の調整額2,157百万円は、報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は、報告セグメントに帰属しない本社預金等であります。
2. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

(訂正前)

項目	前連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)
1株当たり純資産額 1株当たり当期純利益又は当期純損失(△)	314円49銭 11円71銭 なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。	307円11銭 △9円82銭 なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(注) 算定上の基礎

1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)

項目	前連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)(百万円)	204	△168
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る当期純利益又は当期純損失(△)(百万円)	204	△168
普通株式の期中平均株式数(株)	17,437,053	17,141,538

(訂正後)

項目	前連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)
1株当たり純資産額 1株当たり当期純利益又は当期純損失(△)	311円91銭 11円71銭 なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。	304円53銭 △9円82銭 なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(注) 算定上の基礎

1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)

項目	前連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)(百万円)	204	△168
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る当期純利益又は当期純損失(△)(百万円)	204	△168
普通株式の期中平均株式数(株)	17,437,053	17,141,538